専門職大学院／通信教育課程

専門職大学院

法務研究科（ロースクール）

（駿河台キャンパス）

法科大学院では、「伝統と実学の精神」を旨として、現代社会の高度かつ多様な要求に応える法曹を養成しています。現行の司法試験発足以来、2,403名もの合格者を輩出しており、この数字は、実に合格者全体の9.07%が本法科大学院出身であることを示しています。

経験豊かな教授陣による創意工夫に満ちた授業とカリキュラム構成、本法科大学院を修了した若手弁護士からなる実務講師による授業の理解を深めるためのフォローアップ演習など、学修を強力にサポートする環境を整えているほか、独自の給付奨学制度をはじめ、多数の奨学制度があり、経済的支援にも努めています。

さらに、リーガル・キャリア・サポート委員会を設置し、専属のキャリアコンサルタントを配置するとともに、本学のOB・OGネットワークをフル活用しながら独自のキャリア支援を企画・実施しています。修了生は司法試験合格後、裁判官、検察官、弁護士、インハウス・ローヤーおよび公務員等として幅広く社会に貢献しています。

専門職大学院

戦略経営研究科（ビジネススクール）

（駿河台キャンパス）

戦略経営研究科は、戦略経営専攻（専門職学位課程：MBAプログラム）およびビジネス科学専攻（博士後期課程：DBAプログラム）から構成されるビジネススクールです。

MBAプログラムの特徴は、(1) ビジネスパーソンに特化していること。(2) 価値ある講義、強いサポート、強いコミュニティです。価値ある講義とは、経営の軸となる「戦略」を中心に、「マーケティング」「ファイナンス」「人的資源管理」さらに「経営法務」の5分野を有機的に関連づけた統合型プログラムであることです。そして、カリキュラムを支えるトップクラスの教授陣による強いサポート。都心キャンパス（駿河台キャンパス）という好立地で、平日夜と土日に授業が行われ、平均年齢40歳代という将来の経営リーダー層が集って、経験に裏打ちされた熱い議論が戦わされる強いコミュニティです。さらに、理論や知識の取得のみならず、ケーススタディ・グループワーク・ディスカッション・企業とタイアップしたフィールドラーニングなどの手法を通じて、戦略思考を現場で実践できる「チェンジ・リーダー」を育成しています。

MBA修了後は、DBAプログラムに進学し、さらに研究を進めることが可能です。DBA課程を修了すると博士（経営管理・学術）の学位が授与されます。

戦略経営アカデミー

（駿河台キャンパス）

ビジネススクールの知的資産を活用した有料のビジネス講座と、企業向けの部長・経営幹部研修を行っています。学位（MBA）の取得を目的としないビジネスパーソン向けです。

講座・研修一覧

1	**MBAエッセンス講座** ビジネススクールのエッセンスを学ぶ短期プログラム
2	**部長・経営幹部研修** オーダーメードの企業向け幹部育成プログラム

法学部通信教育課程

（多摩キャンパス）

法学部通信教育課程は、「グローバルなリーガルマインド」を身に付けた人材を養成すべく、必要な資質・能力としての「基礎的な法律専門知識」と「新たな教養」を涵養することを教育目標としています。またデジタル化を積極的に進めることで、時間と場所に縛られることのない学びを実現しています。パソコンやモバイル端末を使用して、何度でも受講可能なオンデマンドスクーリング等を実施し、通学課程と同等の教育の質を保っています。そのため、お住まいの地域にいながら中央大学のキャンパスに一度も通わずに、全てのカリキュラムを学ぶことが可能です。

働きながら学ぶ社会人学生が全在学生の約8割を占め、卒業後はそれぞれの職場でキャリアアップする方、法律を仕事に活用する方、法科大学院や予備試験を経由し、司法試験に合格する方もいらっしゃいます。継続的な努力が不可欠ではありますが、卒業生は有能な人材として社会で活躍しています。

法学部通信教育課程は、「伝統ある学びを、通信教育で。」の理念に基づき、学びやすい環境を整え、「法律を学びたい」という一人ひとりの熱意に応え続けていきます。